

第39回 法人会全国青年の集い(山梨大会)の報告

開催:令和7年11月20日・21日

場所:アイメッセ山梨 他

報告:青年部会長 真鍋浩章

「人は石垣 人は城 ～光り輝く未来のために～」

早朝の阿波池田駅はとても寒かったのですが、山梨県に入った昼過ぎにはジャケットも必要なく、最高のお天気に恵まれた2日間でした。

20日、租税教育活動プレゼンテーションでは、各局連11会からの代表者が日頃の租税教育活動について発表がありました。

最優秀賞を獲得した福岡局連 鳥栖法人会の税を身近に感じる「租税教室(歴史で学ぶ秋の時間旅行)」の発表では、歴史で学ぶ税の時間旅行、顔の見える税金クイズとして税務署長からの出題など税の思いやり精神や税を身近に感じることができる租税教室を開催。不登校の子どもたちにも部会員の店で租税教室を実施するなどすべての子どもたちに租税教室をと尽力され素晴らしい活動の発表でした。

一方「健康経営大賞」では、東京局連の緑法人会青年部会と富山局連代表の㈱SUDACHI様が受賞されました。

21日、部会長サミットに参加。「租税教育活動」と「健康経営プロジェクト」の活動に取り組むに至った背景や経緯を改めて考え、各青年部会が取り組んでいる活動事例を共有し、今後の進め方の参考になりました。その後、租税教育活動プレゼンテーションに参加した各単位会の租税教育活動パネル展示を回り、物産展ではご当地グルメや旬の味覚を楽しみ、お土産もたくさん購入しました。

午後からは、「プロヴィンチア(地方クラブ)の挑戦 ～フットボールクラブの枠を超えた存在と役割～」と題して㈱ヴァンファーレ山梨スポーツクラブの佐久間悟氏による講演。大会式典では、各種表彰と次回開催の島根県連青年部会の皆さんのPRがあり充実した研修を体験できました。大懇親会では山梨の食である甲府ビーフやほうとう、ワインにシャインマスカットなど沢山美味しいものを堪能しました。

徳島県連では、令和9年度法人会全国青年の集い徳島大会開催に向けて準備を進めているところで大変参考になりました。地元の運営・準備等、山梨県連の皆様には大変お世話になりありがとうございました。

～ 大会宣言 ～

山梨県は、富士山・八ヶ岳・南アルプスに囲まれた土地であり、古来より人々は厳しい環境を乗り越えるため、互いに助け合い強い結束を育んできました。

戦国武将 武田信玄は「人は石垣、人は城」と詠み、人こそが最大の力であることを示しました。堅牢な城郭よりもたいせつなのは、人の絆であると。その精神は今日の私たちにも脈々と受け継がれています。

全国の仲間がこの地に集う今こそ、私たちは絆をさらに深め、助け合いの心を全国へと広げ、法人会活動をより強固に発展させる決意を新たに、次代を担う子どもたちのため、そして日本社会の発展のために力強く前進することをここに誓い、大会宣言といたします。